

2023年度 日本塑性加工学会 東北・北海道支部 若手研究発表会
講演プログラム(2023/11/10 版)

12月22日(金)

12:30: 受付(昼食の用意はありません)

13:00: 開会・支部長挨拶

発表会開始: 発表時間15分(ディスカッション含む) 1 鈴 10分、2 鈴 15分

13:05~14:35: 一般講演1

01 有限要素法における塑性ひずみ勾配効果の導入法の検討

山形大学 小川展輝

02 軟化材を対象とした動的有限要素解析における要素選択が解に与える影響

山形大学 中野雄斗

03 廃材を利用したオープンセル型のポーラス鉄の開発と気孔特性への影響

山形大学 栗城洸太

04 多結晶金属における転位の挙動と力学的特性に及ぼす結晶粒界の影響

山形大学 星野直人

05 板幅がテーパ状に変化する鋼材におけるフレキシブルロール成形シミュレーションによる加工欠陥の改善

山形大学 坂健樹

06 Al-Mg合金のセレーションと引張試験条件の関係

東北大学 三上寛生

—10分休憩—

14:45~16:15: 一般講演2

07 純Alのチャンネルダイ圧縮試験による高ひずみ域の流動応力同定

東北大学 村田理佳

08 ステンレス薄板の引張における破断角度と材料特性の関係

東北大学 丸橋健人

09 反り推定のための連続孔シミュレーション

北海道大学 東野颯真

10 有限要素法を用いた変性膝関節へのシミュレーション比較

北海道大学 宇野郁見

11 Cu₃Sn層を有する複合材料型銅線の疲労特性評価

秋田大学 中野貴斗

12 微小SACはんだ試験片の引張特性および疲労特性に対する初晶Snの分布形態の影響

秋田大学 渡辺匠

—10分休憩—

16:25~17:25: 招待講演(1件30分・企業紹介)

13 切削加工に飛び込んだ私の今

株式会社タンガロイ 柿崎泰広

14 SCSK株式会社のご紹介

SCSK株式会社 佐々木良・岩間史夏

—セッション終了・交流会準備—

18:30~20:30: 交流会(ケータリング利用予定)

集合写真撮影, 解散